

整理番号	HT27120	分野	人文	キーワード: 留学
------	---------	----	----	-----------

## 早稲田大学

日本の「外」からの「中」を眺めると、何が見えて、何が見えなくなるのか考えてみましょう。

先生(代表者)	保崎則雄(ほざきのりお)早稲田大学教授			
自己紹介	<p>大学を出てから、高校教員を4年間やった後、生まれて初めて行った国(アメリカ:オハイオ州)に6年以上住みました。大学院生として学びつつ、現地のいくつもの小中学校を訪問し、ミニ授業をしたり、一緒に活動をしたり、日本のことを紹介しているときに、自分は日本のことを正しく十分に知らないことがよくわかり、情けなかったことを覚えています。留学して身に付くのは、ことばというよりも、生き方、考え方だと思います。また、日本的なことの知識、スキル(料理、けん玉など)ほど海外で生きて行く上で役に立つ事もわかりました。アメリカでの様々な出来事は、実際に中から見なければわからないことばかりでしたし、日本を外から眺めてみると、おかしなことや不思議なことが一杯あることにも気づかされました。</p>			
開催日時・主な募集対象	平成27年7月30日(木)	(対象)	中学生	(人数) 40名
集合場所・時間	早稲田大学26号館前	(集合時間)	9:30	
開催会場(集合場所)	<p>早稲田大学 住所: 〒169-8050 東京都新宿区戸塚町1-104 アクセスマップ:</p>			
内 容				
<p>最近には様々な目的で期間も異なる留学が増えています。異なる文化には各々の価値、常識、論理があり、それは日本と異なることもしばしばです。本プログラムでは、留学経験者が実際に体験し、わかったこと、なおかつわからないこと、致し方ないなと思った事、悩んだ事、納得したことなどの実例を実際にそれを高校時代、大学時代の留学で経験した人から紹介してもらい、その後小グループに別れ、実際に起きた問題について考えて、対応について結論を出し、より実りある「こんな留学してみたい!」をデザインしてほしいと思います。プログラム最後には、グループ毎のプレゼンテーションをしてお互いにそれを評価することも計画しています。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
09:30~10:00 受付(早稲田大学 26 号館前集合)			アイデアと水	
10:00~10:15 開校式(あいさつ、オリエンテーション、科研費プロジェクトの説明)				
10:20~10:40 講義①「海外から日本を眺めると...」(講師:保崎則雄)」終了後10分休憩				
			特 記 事 項	

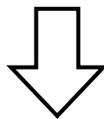
10:50～11:30 講義②「経験する留学から学んだ事、わからなかったこと (講師:鈴木広子)」	特になし
11:40～12:20 10 分の休憩を挟んで、留学経験者から課題の提供(実施者全員から)	
12:20～13:20 昼食・休憩(大学食堂など)	
13:20～13:30 グループ分け(4～5人/グループ)	
13:30～14:20 実習①「自分たちの留学をデザインする:こんな留学がしたい」	
14:30～15:30 5 分の休憩後、グループプレゼンテーション実施(5 グループ;10 分/グループ)	
15:30～15:50 クッキータイム・意見交換、交流	
15:50～16:50 グループプレゼンテーション(後半5グループ)	
16:50～17:10 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
17:10 終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名 :	早稲田大学 保崎則雄
住 所 :	359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 保崎研究室
TEL 番号 :	WEB 申込システム、E-mail でのみ受付
FAX 番号 :	WEB 申込システム、E-mail でのみ受付
E - m a i l :	Aid811em@waseda.jp
申込締切日 :	平成 27 年 7 月 20 日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
保崎則雄	H24-H26	基盤研究 (C)	24520713	複雑で本物の状況において学習者の英語使用を生起、内化させる協働作業の実施と評価



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。